

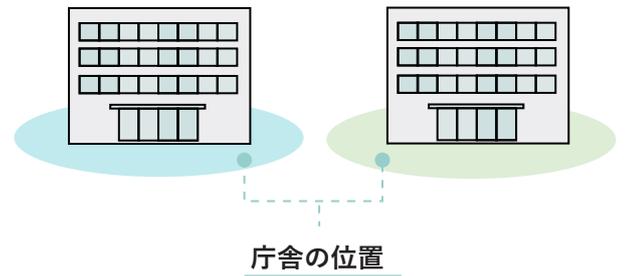
第3回テーマ

理想のまちなかと庁舎像から考える庁舎の位置

令和4年11月12日に行った第1回、令和5年2月18日に行った第2回に引き続き、第3回市民ワークショップを開催いたしました。

今回は、第1回・第2回での検討内容、今までに共有した情報を元に、庁舎の位置について検討を行いました。

皆様の三島のまちに対する思いと、新庁舎に対するご意見をお伺いしましたので、その内容と様子をお伝えします。



庁舎の位置

当日の流れ

- | | |
|--|-------|
| ■オリエンテーション | 13:30 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・本日の流れの説明 ・これまでに共有した情報、検討内容の振り返り ・新庁舎整備検討におけるデータ活用の取り組みの共有 | |
| ■グループワーク | 14:00 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎の位置に関する検討(理想の庁舎像に関する主な意見を、それが実現できると思う候補地に振り分け) ・グループの意見まとめ | |
| ■共有 | 14:40 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・全体発表 ・まとめ | |
| ■個人での意見記入 | 15:10 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・個人で庁舎の位置を検討 | |
| 終了 | 15:30 |



オリエンテーション



グループワーク



全体発表



個人での意見記入

全体発表でいただいた意見のまとめ(候補地ごと)

Aグループ

北田町：市民の情報拠点、観光客へのまちの魅力の発信、学生等の交流の場は、まちなかへのアクセスを考慮すると北田町が良い。

南二日町：広いスペースを確保できるため、災害時の支援物資の保管や市民活動・文化活動を行える。車のアクセスは良い。

Bグループ

北田町：まちの情報拠点は、まちなかに立地する北田町の方が効果が期待できる。広小路など、まちなかのお店へのアクセスが良い。

南二日町：十分な敷地面積があるため、駐車場の問題を解決できる、役所以外の機能を充実させることができる。

Cグループ

北田町：浸水リスクや防災性を考慮すると北田町が良い。必要な機能を考え工夫をすれば、現地でコンパクトに建て替えることが可能。

南二日町：広い敷地を活かして何でもできるかもしれない。幹線道路からのアクセスが良いため、災害時の救助活動に適している。

Dグループ

北田町：南二日町だと、まちなかの人がアクセスしづらい。

南二日町：敷地が広く柔軟性があるため、防災拠点として適している、ユニバーサルデザインへの対応が可能。警察も近く、国道一号線からのアクセスも良い。

Eグループ

北田町：まちとの関係を考慮すると、市民活動や学校との連携等は北田町が良い。災害時に安全な司令塔として機能できる。

南二日町：コストが低い。敷地が広いので、多目的に利用できるように整備できると良い。車でアクセスしやすい。

場所に限らず必要という意見が多くあがったもの

・まちの情報拠点(計3グループ)

例：情報共有・助け合いを促す地域のコーディネーター

・DX化への対応(計4グループ)

例：スリム化、オンライン手続き、ワンストップ窓口

■北田町を選択した方の主な意見

- ・外からの人も含めて交流活動がしやすい
- ・防災拠点を多拠点にして本部機能だけまとめる
- ・市職員がまちづくりの中心にいる
- ・周辺施設とトータルにデザイン
- ・市役所は行政を行う場所、市民の交流の場ではない
- ・災害の少ない場所
- ・海拔が高いため災害時の本部機能が確保できる
- ・建蔽率、容積率を変更で対応できる
- ・身の丈に合ったコンパクトなものづくり
- ・駅からも商業施設からも近い人通りが多い場所として発信ができる
- ・観光客に使いやすい
- ・防災面で地域の拠点となる
- ・長く愛された場所
- ・狭いがDX化で工夫が可能
- ・安全性が高い
- ・町の中心にある
- ・災害に強い
- ・まちへの愛着が強い
- ・水や歴史的な街の魅力
- ・今後のまちづくりはウォークアブルであるべき
- ・市役所機能は、現在のように拠点分散型で構わない
- ・未来を見据えた視点で必要な機能や規模を検討してほしい
- ・1階をできるだけ市民活動や市民の交流の場にする

■両方を選択した方の主な意見

- ・どちらにもいい点がある
- ・工夫次第でどちらでも満たすことが可能
- ・防災など広さを必要とするのは南二日町、急ぐ手続きは北田町、どちらも三島の発展につながる方向で
- ・庁舎という機能を越えて、人と人との交流を求める意見も非常に多かったという印象を持ちました。
- ・建物を建てる点では、敷地に余裕のある南二日町が圧倒的に有利。一方で、中心市街地へのアクセスでは課題もある。
- ・どちらのエリアも一長一短あるので、エリアを選択した場合におけるそれぞれの短所にあたるポイントへの対応や改善に注力できれば良い。

■南二日町を選択した方の主な意見

- ・防災拠点としての用地の確保
- ・仮設庁舎が不要なので防災対応が建設時も維持できる
- ・事業費に差がある
- ・北田町は観光に特化した施設、駐車場に活用できる
- ・想定事業費が安い
- ・敷地が広く、さまざまな機能を持った庁舎にできる
- ・交通アクセスが良い
- ・自然が身近にあり市民が憩うことができる
- ・高齢者、学生が行く際に交通サービスが充実している
- ・これまで実現できなかった様々な場（情報共有、ストリートピアノ、物資保管）として使うことができる
- ・子供が遊べる場所や喫茶ができる
- ・三島市全体の発展につながる
- ・今後の利便性を考えると北田町では狭すぎる
- ・役所機能のほかに多様性が持てる
- ・公園的な安らぎを備えたゆとりと安心
- ・近隣住民の安全対策を考慮できる
- ・北田町の敷地はまちなかや観光のために活用できる
- ・無駄なものは作らないことを前提に、2Kの家に工夫して住むよりも4LDKの国道そばを望む
- ・広さも自由度高い
- ・交通アクセスも良く国道1号線に面していて防災拠点としてよい
- ・浸水対策は盛り土をすれば問題ない
- ・自衛隊等の出動時に今よりも広く国道に近い
- ・コスト面で
- ・交通アクセスが便利
- ・敷地が広い
- ・敷地面積が広いので防災拠点となる
- ・待合スペースが取れる
- ・駐車場不足解消
- ・駅からも近く車でアクセスも良く誰でも行くことができる
- ・消防署や警察署が近く安全面が確保できる
- ・北田町に建てるとスペース不足で職員はどこで仕事をするのかなと思う